

木工キーホルダー

今日、森林の減少は世界的な問題となっており、日本においても廃材の有効利用が課題となっています。かつては、木材の持つ性質や特徴を生かして住居や道具として利用する文化がありましたが、今ではその伝統が衰退しています。木材の有効利用を考える機会とし、木の持つ魅力を引き出して、素敵な作品を作ってみませんか。



活動のねらい・期待される効果

- ・木を使って制作することの魅力や楽しさを感じる。
- ・道具の使い方やデザイン、着色などの技術が身につく。

実施可能人数	70人	活動季節・条件	通年
所要時間	1時間程度	実施場所	研修室
主な対象	幼児～		
指導について	作品制作は自主活動です。		

活動の概略

- ①土台となる木の縁や、使用したい木片の尖った部分を紙やすりで削る。
- ②土台となる木の上部分にキリで穴をあける。
- ③木の部品に木工ボンドを付けて、土台となる木の好きな位置に付ける。
- ④ボスカで色塗りをする。
- ⑤穴をあけた部分にひもを通す。

セット内容



交流の家で貸し出しができる用具・材料

キリ、木の板、木工ボンド、竹串、ボスカ、新聞紙、ぞうきん

利用者や団体が準備する用具・材料

ごみ袋 ※木工キーホルダーに追加で飾りを取り付けるときは、利用団体をご用意ください。

購入する物（消費税込）

木工キーホルダーセット 350円 [内容：土台となる木、ひも40cm、目玉の部品8mm、小さな木の部品]

活動の流れ

- ①用具の受け取り・活動場所の準備 貸出用具と購入物品を受け取り、活動場所の準備をします。
- ②活動 決められた研修室で活動します。
- ③振り返り できあがった作品を眺めながら活動を振り返ります。
- ④用具の片づけ 活動場所の清掃、貸出用具の返却をします。

安全対策・環境への留意点

- ・床、机などを傷つけたり、汚さないように配慮してください。
- ・活動終了後は、使った場所の清掃を行い、職員に活動終了の旨ご連絡ください。活動後に職員が点検します。
- ・貸出用具は数を確認して、もとの場所へ戻してください。

※制作で出たごみは、持ち帰りください。ごみの引き取りを希望するときは、食堂でごみ袋（1袋200円 処分料込）を購入してください。